

CONTENTS

2007
3

土と基礎

Vol.55 No.3 Ser.No.590

地盤工学会誌

- 口絵写真 | 国際斜面災害研究計画 (IPL) : 斜面災害危険度軽減のための研究と学習の強化
タイ東北部の塩害調査と「ジグソー・ピース作戦」
第4回地盤と地盤環境に関するアジアジョイントシンポジウム (JS-大連 2006) 開催報告
講座「実務のための圧密沈下予測とその対策技術」
6. 圧密沈下予測の高精度化に向けて

小特集テーマ：国際貢献・交流

総説	地盤工学会の国際活動—国際部と関連事例の紹介— 1 ●古関 潤一
論説	2005年パキスタンの地震から見た海外協力 4 ●東畑 郁生
	国際斜面災害研究計画 (IPL) : 斜面災害危険度軽減のための研究と学習の強化 8 ●佐々 恭二
	東南アジアにおける地盤・岩盤工学分野の交流と展望 12 ●大津 宏康
	イラン、バム遺跡の修復に向けた国際協力 15 ●渡辺 邦夫/長田 昌彦/小口 千明
	バングラデシュの地下水砒素汚染と解決への取り組み 18 ●横田 漢/瀬崎 満弘/田辺 公子/Miah M. Hussainuzzaman
	タイ東北部の塩害調査と「ジグソー・ピース作戦」 22 ●Pipatpongsa Thirapong/飯塚 敦/河井 克之
報告	ドバイメトロプロジェクトにおける地盤工学の役割 25 ●佐々木 正二/平岡 陽治/牧野 正恒/今倉 和彦
技術手帳	岩盤斜面の安定性評価 28 ●八嶋 厚
ニュース	第4回地盤と地盤環境に関するアジアジョイントシンポジウム (JS-大連 2006) 開催報告 30 ●地盤工学会九州支部国際委員会 JS-大連 2006実行委員会
講座	土と基礎の生態学 7. 魚類生息環境としての河川河床の動態 33 ●小野田 幸生/遊磨 正秀 8. 講座を終えるにあたって 41 ●川端 善一郎

複写をされる方へ

本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写して下さい。但し(社)日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による社内利用目的の複写はその必要はありません(社外頒布用の複写は許諾が必要です)。

権利委託先：(中法) 学術著作権協会

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

電話 (03)3475-5618 FAX (03)3475-5619 E-mail: info@jaacc.jp

なお、著作物の転載・翻訳のような、複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡下さい。

アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡して下さい。

Copyright Clearance Center, Inc.

222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923 USA

Phone: 1-978-750-8400 FAX: 1-978-646-8600

	実務のための圧密沈下予測とその対策技術	
	6. 圧密沈下予測の高精度化に向けて	43
	●今井 五郎/森脇 武夫/大向 直樹	
	7. 講座を終えるにあたって	51
	●森脇 武夫/大竹 勉/坪井 英夫	
学会活動 か ら	学会誌「土と基礎」の今後の編集方針と平成20年の年間計画	53
	●永瀬 英生	
Soils and Foundations の紹介	「Soils and Foundations」Vol. 47, No. 1 (2007年2月発行) 掲載論文の概要	54
	●論文報告集編集委員会	
	元副会長, 名誉会員, 功労章受賞章 青木 滋先生のご逝去を悼む	前付
	名誉会員, 功労章受賞章 大矢 暁氏のご逝去を悼む	前付
	近着の市販雑誌から, 最近の学会活動から	57
	新入会員, お詫びと訂正	58
	編集後記	59